



## 主 題

- ク ラ ブ (主 題) “ Dare To Try, Dare To Change! ”  
「動けば変わる、何かが変わる！」 岩田 晋 会長
- 国 際 (主 題) “ Go Ye Into All The World ”  
「全ての世界に出て行こう」 Poul V. Thomsen (デンマーク)
- ア ジ ア (主 題) “ Start Future Now ”  
「未来をはじめよう、今すぐに」 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
- 西日本区 (主 題) “ Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”  
「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましよう」 高瀬 稔彦 (岩国みなみ)
- 中 西 部 (主 題) 「ワイズの価値を見直そう」  
ワイズは何をすところ? 「見える化」「わかる化」「いかす化」 塚 理 (大阪茨木)

## 聖 句

おのおの、自分のことばかりでなく、他人のことも考えなさい。キリスト・イエスにあっていただいているのと同じ思いを、あなたがたの間でも互いに生かしなさい。  
ピリピ人への手紙 第2章4-5節

## 「道」

丹吾 礼

私には合唱という趣味があります。所属するグループが変わったり、時には休憩しながら、20年余続けてきました。数えてみれば人生の半分以上の年数になりました。

私が5年前から所属する『アンサンブル エヴォリュエ』では、3月に第10回目の記念の演奏会を開きました。その際のタイトルが『道』でした。“創立して13年間、休まず歩んできた道を確認し感謝すること。そして今日から未来に向かって新たに出発し、歩き続けたいこと。その歩む道は、王道でありたい”，という思いが込められています。創立8年目という歴史の途中から参加した私には、それまでの『過去』は記録で知ることができません。また、はじめからそこにいて歌い続けてきた仲間から直に伝え聴くことができます。ある人は、『仲間と歌を愛することができたから歌い続けてきた。』と言いました。合唱という世界、そこにはレギュラーも補欠もない、フラットな関係があります。集い、ひとたび音を奏でたら老いも若きも男も女も、仲間と歌を愛することには変わりはないのです。しかし、個々のライフサイクル等で、仲間は時々で変化します。だから、毎回違うハーモニーが生まれてきます。「ハーモニーを作る」というひとつの大きな目標に向かって、たまたまその時同じ場所で同じグループに所属した人の、個性というひとりひとりの歩いてきた道が重なり、交差し、音になります。その生まれた音楽は、毎回違うように思います。

ワイズメンズクラブにもいろんな人が集います。年数の長いメンバーから最近入会したメンバー、そして、これらに関わるメンバー！

「うちのクラブは〇〇」、数年後の「〇〇」はどんな言葉がはいるのでしょうか。どんな道ができるのか、想像してみませんか！

5月

## 例会プログラム

日時：2014年5月20日（火）18：30～20：20

会場：土佐堀YMCA 902号室

司会：福永勝メン

担当：B班（岩原、小島、坂本、小路、永井、福永）

1. 開会宣言・点鐘 岩田 晋 会長
  2. ワイズソング ー 同
  3. ゲスト紹介 司 会 者
  4. 聖句朗読・メッセージ 灰谷 隅夫メン
  5. 食前感謝 灰谷 隅夫メン
  6. 晩餐と歓談 ー 同
  7. ゲストスピーチ CASA専務理事 早川光俊様  
『地球温暖化と原子力発電、エネルギー問題について考える』
  8. ファンドオークション 岡野 泰和メン
- \*使用済み切手・ファンドオークションの品をお持ちください。**
9. YMCAニュース 小路清一連絡主事
  10. インフォメーション 岩原 義則 書記
  11. 誕生日・結婚記念日 岩田 晋 会長
  12. ニコニコ 司 会 者
  13. YMCAの歌 ー 同
  14. 閉会宣言・点鐘 岩田 晋 会長

### 5月の強調テーマ 〈LT Leader Training〉

LTの機会をすべての会員で共有しましょう。自身の学びをメンバーとの親睦とクラブ活性化につなげましょう。

高瀬稔彦理事 (岩国みなみ)

## 例会報告

工藤 義正

4月

## 役員会報告

岩原 義則

新年度が始まり、新消費税もスタートし、何かと慌ただしい今月ですが、ワイズダムでは1年のまとめの季節、第4四半期に入りました。競馬好きだった小森さんは天国から「岩田会長、ゴールに向かってメンバーのお尻に鞭を入れていいタイミングでっせ！」と言っているかも知れません。

今月はゲストスピーカーに2012、2013年に続いて日本ビルマ救援センター代表の中尾恵子さんをお迎えして「ビルマとタイ国境の難民の現状」についてお話いただきました。

政治と経済両面の急激な変化にさらされるビルマの現状を中尾さんはご自身が支援されているタイ国境のビルマの難民の人々へのフォーカスを通じて解説されました。経済改革に伴う物価の急激な高騰、貧富の格差増大、インフラ、環境などの諸問題や難民のビルマへの帰還、第三国定住、少数民族、無国籍など難しい問題が山積していることの認識を新たにいたしました。

今月のゲストとしてはおなじみの香田さん、小八木さん、他クラブからは宝塚の石田会長さん、なかのしまから今井さん、大岸さん、藤井さんがご参加いただきイベントのアピールがありました。ご出席ありがとうございました。

食事の後、次年度に向けて、只野未来次期会長から次期役員と各事業委員長人事の発表があり、参加メンバー全員の拍手をもって承認されました。皆様、今月から新会長のサポート準備をよろしく願います。



## 元大阪YMCA総主事田中穰二氏を偲ぶ会

去る3月21日、田中兄を偲ぶ会は第一部追悼記念式典があり大阪聖ヨハネ教会司祭竹林徑一氏のメッセージがあった。第二部は田中兄の思い出会があり、後の懇親会ではプロジェクトでの思い出アルバム上映もされた。

私と田中兄は60年来の付き合いで、青年時代はよく旅行したものである。私が奈良県庁に勤務しているときに、昭和31年4月奈良県十津川村に転勤になり、その年の7月、故川勝兄と故田中兄が私の陣中見舞いに奈良県の五条からバスで8時間かけて十津川村を訪問してくれた。その日は、3人で露天風呂に入り官舎で泊まり、翌日折立からプロペラ船で新宮に向かって紀伊半島一周旅行された。また、私が奈良先生の仲人で大阪教会で結婚式を挙げYMCAのユースセンターで披露宴を持ったとき、田中兄が全てを段取りしてくれた。心から感謝申し上げる。重いでは色々あるが天国でまた会いましょう。ご冥福をお祈りします。(灰谷隅夫記)

## 大住畑通信



日 時：2014年4月22日(火) 18:30~21:00

場 所：奥田事務所

出席者：岩田会長、生地、岩原、岡野、奥田、北村、林、工藤、小路、只野、丹吾、永井、灰谷、福島、牧口、水口

## 報告事項

## 1. 4月例会

[4月15日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号]

担当：A班(生地、工藤、只野、丹吾、牧口)

内容：ゲストスピーカー 日本ビルマ救援センター(BRCJ) 代表 中尾恵子

『2011年以降のビルマと国境の様子及びBRCJの支援内容』

出席者：メンバー14名、メンバー1名、ゲスト3名、

ビジター4名、メーキャップ2名、出席率16/20=80.0%

ココロ:10,000円/107,637円・スワフト:7,000円/92,890円

## 2. 大住農園契約更新(2015年3月末日まで)

## 3. 65周年記念事業委員会 第3回打合せ会議 10名出席

[4月8日(火) 18:30~21:00 大阪YMCA会館6階]

## 4. 香港IBC来阪

IBC香港ヴィクトリアクラブ(男2名、女1名)計11名

4月8日(火) 大阪クラブ例会に出席。岡野、同席

4月9日(水) 1日市内観光。岡野、工藤、同行

→IBCナイト(JR福島駅[和央])

## 5. 2013~2014 会長活動報告書を中西部事務局へ提出

## 協議事項

## 1. 5月例会

[5月20日(火) 18:30~20:20 大阪YMCA会館902号]

担当：B班(岩原、小島、坂本、小路、永井、福永)

内容：ゲストスピーカー C.A.S.A専務理事 早川光俊様

『地球温暖化と原子力発電、エネルギー問題について考える』

## 2. 2014~2015 クラブ役員及び事業委員会委員について

## 3. 役員の仕事分担・内容の再確認及び情報共有化について

## 4. アジア・西日本区役員支援体制について

## 5. 「小森三省メンを偲ぶ会」(仮称)について

## 6. 第17回西日本区大会

[6月14-15日(土・日) 山口県岩国市「シフォアいわくに」]

## 7. IBC交流事業

## I. 韓国地域済州大会 済州市

[5月24日(土) IBC三多クラブ金鐘徳メン総裁就任]

三多クラブ、ハンバットクラブ、韓国区ワイズ事務所

(ソウル)、日本YMCAソウル事務所も訪問予定

## II. アメリカ地域ハワイ区大会 ヒロクラブ訪問予定

[5月30日-6月1日(金~日) ハワイ島キラウエア]

## 今後の行事等

## 1. 65周年記念事業委員会 第3回打合せ会議

[5月13日(火) 18:30~21:00 大阪YMCA会館6階]

## 2. 5月第二例会(役員会、ブリティン委員会)

[5月27日(火) 18:30~21:00 奥田事務所]

## 3. 京都めいぷるクラブ30周年記念例会 会費10,000円

[5月11日(土) 15:00~19:00 ウェスティン都ホテル京都]

## 4. 大阪YMCAインターナショナルフェスティバル

[5月17日(土) 11:00~ 中津OYIS]

## 5. 第17回東日本区大会

[6月7日(土) 浅草公会堂・浅草ビューホテル(一日開催)]

## 6. 第17回西日本区大会

[6月14-15日(土・日) 山口県岩国市「シフォアいわくに」]

## 7. 大阪なかのしまクラブ・チャリティコンサート 会費2,000円

[6月21日(土) 14:00~ 日本基督教団・東梅田教会]

## 8. 和歌山紀の川クラブ30周年記念例会 会費10,000円

[7月6日(日) 11:30~15:00 ホテルグランヴィア和歌山]



シリーズ「私と海外」⑩ (会員リレーエッセイ)

私と海外

小路 清一

小学校5年生の時に、ひょんなことから自転車で30分もかけてアメリカ帰りのお婆さんのところに英語を習いに通うことになったのが、具体的な私と海外とのつながりの初めになるのでしょうか。戦争絡みでアメリカに長らく住んだ後戻ってきたとのことと記憶していますが、英語は特に面白くもなく適当にやっていました。ただ、そのお婆さんの話す日本語の、特にとろりと軽く巻き舌の発音の仕方がとても印象強かったです。生駒の田舎に育った私には(当時は本当の田舎でした)、長らく海外に住むことがどういうことなのか、興味づけられたのは確かです。その後、中学生になってから近所の大学の先生に英語を習うことになりました。難しい英語を読まされよく理解出来なかったのですが、教材の文が英米の文学作品であることが多く、その感性やものの見方に興味を引かれていきました。

かくして、大学は英語・英文科(5年間も!),仕事はYMCAで、それも国際専門学校ハイスクールの20数年間を含め現在まで、いわゆるインターナショナルな職場で30年以上も奉職してきました。仕事を通して大変多くの外国人や海外在留経験者と知り合えましたし、また海外に行く機会を多く与えられました。というように、振り返ってみると私の来し方は海外・英語との関係なくしてはあり得ないものでした。今から思えば、YMCAのような国際的な価値観と度量の大きさを持った職場だからこそ、「純ジャパ」どっぷりだと何故か息苦しい私がこれまで続けてこられたのだと思います。



タイ・日高校生の交流会から



チェンマイの友人宅から

特に、チェンマイYMCAの紹介から始まった国際専ハイスクールの姉妹校交流を通して知り合えた多くのタイの方々からは大いに視野を広げられました。生徒たちが現地家庭でホームステイをするのがうまく行かないことも多く、泣いている生徒がいると長らく寄り添ってくれ、生徒通しの揉め事には一緒に悩んでくれ、問題がある度に我がことのように親身に対応してくれました。一度、こちらの女子生徒が大怪我をすることがあり、1か月半にわたり大変危険な状況になることがありましたが、病院の手配から警察との対応、日々の世話など、本当にお世話になりました。長年の交流をとおした学校とおしの信頼があつてこそとはいえ、日本であってもこれほど親身に動いてくれないだろうと思われました。

生徒たちに常々言ってきたことは、海外の人と接する時は当然文化的な違いはあるけれども、それにばかり気を取られず、同じ人間であるということを実感して欲しいということです。悲しいときは悲しい、楽しいときは楽しい。何にそう感じるかについては少々の違いはあるかもしれないけれど、相手がどう感じているかを視点に置くと同じ人間として分かり合えるし、そのことがすべての出発点になるということです。

私自身の今後のについても、同じことを常に心に刻んで、いろいろな国の人達と親交を深めたいと思っています。

International

香港からIBC訪問団来阪

IBCの香港ビクトリアクラブをはじめ南東アジア区香港部の五つのクラブのメンバーとその家族が4月8日から9日まで大阪を訪問されました。岡野アジア会長への公式訪問と文化交流を目的として、ジェームス・コング香港部部長を団長に11名の訪問団が来阪されました。4月8日15時に関空到着後市内のホテルへ移動、大阪YMCA見学後、大阪クラブの例会に出席、例会では岡野アジア会長の「国際とアジアの中の日本のワイズ」と題した講演があり、その後大阪クラブのメンバーと交流されました。翌9日は工藤メンと岡野アジア会長が訪問団に帯同し、奈良クラブの高橋ワイズのガイドで市内観光へ、アベノハルカス、大阪南YMCA見学、天婦羅定食の昼食を楽しんだ後、リバークルーズで船からの桜を堪能し、大阪城見学と心齋橋ショッピングを楽しみました。天候も良く、各地で桜の景色が大変印象に残られたようでした。夜は土佐堀クラブ主催のIBCナイトでメンバーと共に同行の20代のコメントお二人も土佐堀クラブの若手メンバー達との交流を楽しみました。大阪センテニアルクラブの谷川メン、芝田メン、何メンも参加され、土佐堀メンバーも15名参加し土佐堀クラブ恒例の国際交流の大きな花が咲きました。



クラブ	英語名	中国名
Hong Kong East	Mr. James KONG Tse Wing	江子榮
Hong Kong East	Mr. SZETO Wing Tak	司徒永徳
New Territories	Mr. Alexander CHAN Yeun Wah	陳遠華
	Ms. CHAN Yim Hing.	陳靚卿
	Mr. Chan Ka Long	陳加朗
Victoria	Mr. Johnny LEE Kar Ki	李嘉騏
	Ms. Bonnie HO Ka Yim	何嘉艷
Victoria	Mr. ISHIMI Yasuo	石見康雄
Bauhinia	Ms. Sophia FONG	方淑範
	Mr. Ronald LAM	林鴻量
Peninsula	Ms. Tina CHOW Yuen Kuen	周婉坤

**大阪センテニアルクラブ落語寄席参加記**

3月15日(土)、恒例の大阪センテニアルクラブ落語寄席は14時開演。9階の会場は満席。ワイズメンよりも多いのが一般の方。茨木出身の桂吉弥師匠の人気のほどがうかがわれる。14時定刻に開演。お弟子さんの前座に続いて桂吉弥師匠の登場。リニアモーターカーなど時事問題を面白おかしく絡めた話に皆うなずいたり、所々に出て来るオチに爆笑したりするうちに本題に入る。軽妙洒落な話術と体の動きは聴く者を飽きさせない。落語の面白さは、やはり、最後のオチ。会場がどっと沸く。演目は2題であったが、聞きなれた話でも不思議と新鮮味を感じさせるのは、やはり、演じる師匠の力量によるものと思う。会場が笑いにも包まれているうちに、2時間が過ぎた。落語の醍醐味、言葉の面白さを十分堪能した。この企画をされたセンテニアルクラブの皆さんのご努力に敬意を表したい。

**大阪セントラルクラブ 20周年記念例会参加記**

落語が終演すると、10階のチャペルでは16時から大阪セントラルクラブ 20周年記念例会。チャペルということもあってか、先ほどの9階の演芸場を思わせる雰囲気とは全く異なり、幾分、厳粛さを感じる。京情緒たっぷりの弁当に舌鼓をうちながら、20年間の歩みを映像で知る。当クラブの母体がYMCA英語学校同窓会のメンバーであったという沿革から、留学生支援に軸足を置く特異性を知る。第二部は7名の留学生によるスピーチコンテスト。国籍はさまざま。持ち時間は3~5分。当例会出席者全員に採点表が配られ、ベストスピーカーを選べとの指示。しかし、どの学生も驚くほど流暢な日本語としっかりした論旨。いずれも甲乙つけがたし。「ひとり以上、選んではいけないか?」という質問が出るのも当然。国を離れて大阪 YMCA で日本語を学ぶ留学生はどのようにして日本語を短期間にマスターしたのであろうか。言葉を知ること、その国の文化を知ることである。ひとりでも多くの方が留学生と接する機会を持たらよいと思う。留学生支援という地道な活動を続けるセントラルクラブにエールを送りたい。(岩田晋記)



**大住畑通信**

4月20日(日)大住の畑の除草と水遣りに行ってきました。草がたくさん生えて花が咲いていました。永井さんと二人で必死に除草をして2時間30分できれいになりました。暖かくなると雑草の成長がとても速いので1回飛ばしてしまうと、その次の週の担当の方は除草に時間がかかるので忘れないうちに行ってください。今回も雑草がスクスク育っていました。玉ねぎの成長は他の畑と比較したところやや遅れ気味ですが、あと1ヶ月もすると大きな玉になっていると思います。(奥田時夫記) \*写真はPage2 下段

**YMCA ニュース**

**■第253回大阪YMCA早天祈祷会**

日時： 5月16日(金) 7:30~ 8:30

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証し：浜野 昌保さん(大阪YMCA本部事務局 職員)

**■大阪YMCA創立記念礼拝**

日時： 6月 7日(土)

場所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

**■大阪YMCA会員継続のお願い**

別途、皆様に郵送させて頂きました「会員登録申込書」にてご継続の手続きと併せて、希望される活動の登録を行っていただきます。担当スタッフにお渡し頂くか、FAX、メールなどでも返送いただけますので、大阪YMCA会員活動がより活発で有意義なものとなりますよう、皆様のご理解・ご支援をよろしくお願い致します。

**5月例会ゲストスピーカー紹介**

NPO 法人 地球環境と大気汚染を考える市民会議 (CASA)

専務理事 早川光俊様

『地球温暖化と原子力発電、エネルギー問題について考える』

早川氏は日本のNPOメンバーとして毎回COPに参加されています。今回土佐堀クラブの例会には4回目のご登場です。

**▽ 5月の予定**

- 13日(火)65周年記念事業委員会(18:30~) 土佐堀 YMCA6F
- 20日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀 YMCA902 号室
- 27日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
- 27日(火)プリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

**▽ 6月の予定**

- 17日(火)クラブ例会(18:30~) 土佐堀 YMCA902 号室
- 24日(火)第二例会・役員会(18:30~) 奥田事務所
- 24日(火)プリテン委員会(19:30~) 奥田事務所

**▽ 5月のお誕生日**

- 26日 福永 稔子
- 29日 岩田 千代

**▽ 5月の結婚記念日**

- 16日 福島 真一・節子

**<今月の題字写真> ふじ** マメ科フジ属のつる性落葉木本。ノダフジ(野田藤)ともいう。ノダフジ(野田藤)の名は、この種が植物学者の牧野富太郎により命名されるきっかけとなった、フジの名所であった大阪市福島区野田にちなんでいる。(撮影：奥田時夫)

4月例会出席者数		4月例会出席率		B	F	ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	14名	会員例会出席者	14名	切手	138pt	4月分	10,000円	4月分	7,000円
メネット	1名	メーキャップ	2名	現金	39,600pt			今期累計	92,890円
コメット	0名	合計	16名						
ビジター	4名	現会員数	22名						
ゲスト	3名	出席率対象数	20名						
出席者合計	22名	出席率	80.0%	今期合計	39,738pt	今期合計	107,637円	残高合計	1,251,844円

